

ともに生きる いのち 生命きらめく未来に向けて

平成21年度用「社会」の編集方針と特色

21世紀を担う子どもたちには、人やもの、自然に対する豊かな想像力のもとに、それぞれの可能性を开花させ、輝く未来を創造してほしいと願います。

こうした願いをもって、「ともに生きる 生命きらめく未来に向けて」を基本テーマとし、編集に当たりました。



未来を切り開く力を育てる

現代社会の課題として、次の4点を特に留意して編集しました。

- 環境問題や環境保全への意識を高める資料を豊富に用意する。
- 情報化社会に対応するため、情報収集や処理の方法を多様に示す。
- 国際化に対応するために、世界の国や人とのかかわりを積極的に示す。
- 豊かな人間性を育てるために、人と人とのコミュニケーションや人権に対する意識を高める資料を提示する。

「生きる力」を育てる

社会的事象のさまざまな問題を自ら発見し、調べ、解決しようとする問題解決能力を高めることによって、「生きる力」が養われます。本教科書では、その基礎となる発想や方法を各学年の巻頭資料や本文で具体的に示し、問題解決能力の定着を図っています。

人と出会い、人に学ぶ

高度情報化社会においても、人と直接出会い、ものごとの意味や価値を体験的にとらえようとする姿勢の重要性には変わりありません。本教科書では、人々の生きた知恵や工夫、努力を伝える具体的な話を豊富に掲載し、人から学ぶことの楽しさと意義を実感させます。